

櫻守の会

2025年7月号

2025年7月1日(通巻314号)
発行: 櫻守の会代表 清水 厚真
〒665-0805 宝塚市雲雀丘1-10-38
会員数 92名(6月25日現在)
HP: <https://www.sakuramori.net/>

わがふるさと

「ふるさとは遠きにありて思ふもの」室生犀星

私のふるさとは「平成の大合併」の2005年までは岡山県真庭郡中和村別所(現真庭市蒜山別所)といい、私が小・中学生当時の村の人口はおよそ1000人程度でしたが今は500人台に半減した山間地集落です。真庭市の規模は面積828km²(うち森林面積80%)、人口42千人、ちなみに宝塚市は面積102km²(うち森林面積60%)人口221千人です。森林が多く南北に縦長の地形だけは類似していますが文化、産業、経済面では都市部との差、比べようもありません。ここ20年くらい帰省の度に、生まれ育った村がどうしようもなく徐々に衰退していく姿を見るにつけ、農家の長男に生まれながらUターンもかなわない我が身に多少の後ろめたさがないわけではありません。

そんな中、永らく空き家で懸案だった同郷の家の実家を昨年「家じまい、墓じまい」をしました。岡山市内の方が2拠点暮らしの別荘にDIYでリホームするとのことで買い取ってくれたのです。が、その売買価格は都会ではとても考えられないような超破格の金額となりました。今山間へき地の不動産は「負動産」とも言われていて当事者にとっては大変な重い問題です。「地方創生」も言われて久しいですが、ここは国の政策も優先順位を上げて取り組んでほしいものです。隣県出身の石破内閣誕生には一縷の期待をかけているのですが…?

中国山地のてっぺん付近にあるふるさとは、降った雨雪が瀬戸内海と日本海のどちらかに分かれて旭川と天神川の源流発出点となる分水嶺にあります。また岡山県真庭市と鳥取県倉吉市の県境でもあります。余談になりますが村の奥に鎮座する仏が仙(744m)は中央分水嶺と県境を有する一等三角点で、日本に8カ所しかない「三冠王」とも呼ばれる珍しい山のようです。(※全国に三角点は約10万カ所、うち一等三角点は937カ所)

西の軽井沢と称して売り出し中の蒜山高原、大山、美作三湯(湯原、奥津、湯郷)、三朝温泉など観光資源には近接しているのですが山、谷が一筋外れるとその恩恵には浴さず限界集落に向かい一つある不運なわがふるさとのことです。それでも2016年からの移住政策の「真庭なりわい塾」も9期目を経て、ようやくうなぎ養殖、ソバ栽培、リンゴ栽培などの起業家志向の若者の移住もあるようで薄日もさしてきたようです。私にとってふるさとはこれから徐々に敷居が高くなっていくことでしょうが、望郷の思いは変わることなく見守り応援し続けていこうと思っています。



蒜山方面から望む 大山 1709m



わがふるさとの山 津黒山 1118m

***** 目次 *****

- P1 序文: わがふるさと
P2 2025年6月度活動実績表
P3~6 活動報告: 桜の園、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森、廃線敷草刈り、こむ1フェスティバル
P6~7 お知らせ・案内: 運営委員会報告、廃線敷草刈りのご案内、会員動向
P7~8 櫻守ひろば: 笹部新太郎勉強会、活動地の山の幸: 朴葉寿司、伽羅露
P8 活動予定表

< 2025 年 6 月度 活動実績表 >

月日	活動地・参加者 ()内は会員外	天候	作業内容	人数
5月22日 (木)	桜の園(亦楽山荘) 15名	曇り	廃線敷草刈り(刈り払い機8台)	15
5月24日 (土)	ふらざこむ1 7名	晴れ	会報印刷 運営委員会	5 5
5月25日(水)	桜の園(亦楽山荘) 15名(2名)	曇り	(桜坂)午前中樹木医によるサクラ診断調査(7名)、午後各班に分散 (大峰道)常緑樹等の密生樹並びに倒木、落ち枝、中径枯れ木の伐採 (桜坂)下段草刈り (城ヶ丘)草刈り	5 7 3
5月27日 (火)	青葉台 13名	晴れ 時々 曇り	(光が丘路第一丘)枯れ木、倒木、落ち枝の処理 (行者山登山路合流点付近)枯れ木(松、ソヨゴ等)の伐採 (青葉台口、陽光広場)階段、路肩の改修、笹の刈り取り	3 4 6
5月31日 (土)	ふらざこむ1 7名	晴れ	第9回こむ1会フェスティバル(活動内容と活動地の植物を展示)	7
6月1日 (日)	武庫山の森 20名(2名)	晴れ	(育苗地広場)ヤマザクラの日当たり改善 (入口広場)ヤマザクラの日当たり改善 (育苗地広場)草刈り	6 9 5
6月11日(水)	桜の園(亦楽山荘)	雨	雨天中止	-
6月17日 (火)	山手台 17名	曇り後晴れ	(COKOセンター)草刈り (噴水広場)ヒラドツツジの剪定 (北斜面;桜植樹地)クズの除去、オオキンケイギクの除草	7 6 4
6月19日 (木)	桜の園(亦楽山荘) 15名	晴れ	(大峰道)常緑樹の伐採、枝打ち (桜坂)中段草刈り (隔水亭)谷川からの導水復旧、作業道整備	6 7 4
6月21日 (土)	武庫山の森 17名	晴れ	(宝松苑ルート)寝桜の日当たり改善 (武庫山ルート)ヤマザクラの日当たり改善 (東広場・入口)草刈り	5 6 6
延べ参加人数				131

< 活動報告 >

桜の園(亦楽山荘)

5/25(日) 朝まで雨、低温ながら高湿度という難しい天気でした。

午前中、坂上樹木医と公園河川課岩崎係長に来園いただき、ここ2年間で樹勢が大きく衰えている桜坂ヤマザクラの調査診断を実施しました。育樹(日照の確保、コスカシバ、ベッコウダケや腐朽菌への対策等)や植樹に対する貴重なアドバイスをもらいました。大峰道(東屋~林間広場~四辻)に至る園路両脇の整備を行い、通行と眺望を改善しました。また、桜坂下段部の草刈りと城ヶ丘の整備を行いました。



樹木医によるヤマザクラ調査診断



桜坂下段の草刈り



林間広場周辺の整備

6/19(木) 梅雨入り直後の夏日、3班に分かれて作業しました。第1班は桜坂中段の草刈り、第2班は大峰道（林間広場～四辻）の枯木や見通しを悪くしている常緑樹伐採を実施しました。宝塚北インターが良く見えるようになりました。第3班は笠部新太郎ゆかりの二代目隔水亭の導水復旧を行いました。最後に復旧したのが2018年7月豪雨だったので、約7年振りに隔水亭への導水が蘇ったことになります。冷やりとした谷川の水で手や顔を洗うと夏の暑さも忘れますが、暑さのため終礼時間を1時間早めました。（瀧本 記）



桜坂中段の草刈り



林間広場上で園路の見通し改善



隔水亭「弁財天 恵の水」復旧

青葉台

5/27(火) 参加者13名と比較的少数でしたが3班で作業しました。1班は光ヶ丘路第一丘陵中段で倒木、枯れ木、落ち枝の処理を、1班は青葉台口～陽光広場の草刈りと、活動地入口の階段と路肩の改修、1班は行者山登山路合流点付近上部で大～中径の枯れ木の伐採を行いました。（加賀野 記）



陽光展望台中段で草刈



青葉台入口の
階段と路肩の改修



行者山登山路合流点上部園路頭
上に掛かる枯れ木の伐採

ゆずり葉の森

6/6(金) 天気予報では関西も次週にも梅雨入りと予測されており、少し蒸し暑くなっていました。1班はコバノミツバツツジの丘で刈払い機3台等で草刈りを、1班は前月に続きドングリの丘で密生状態常緑樹の間伐と株刈りを、また1班はモチツツジの谷/イチヤクソウの丘間の階段改修と、十字路～青葉台・キツネの森間園路脇斜面で土砂止め設置と階段の改修を行いました。（加賀野 記）



コバノミツバツツジの丘で草刈



ドングリの丘、園路脇で松伐採



十字路～キツネの森間
園路脇斜面に土砂止め設置

山手台

6/17(火) 梅雨入り後はけっこう雨の日が多かったが、今日からは連日の猛暑予想。今日も30度越えとなり、会員の健康面を考え作業時間を短縮して対応した。

作業内容は、まずは昨年から依頼を受けていたCOKOセンターの草刈り、クズなどは鎌を使ったが、後は刈払い機3台を使って草刈りを終えた。噴水広場では、花の終わったヒラドツツジの剪定を行った。もっとも時間を短縮したせいもあって古墳広場の剪定は後日に持ち越した。北斜面の植樹地では、ケーピンエースというクズ専用の薬剤を使用してクズの処理、およびオオキンケイギクの除草を行った。(岡 記)



北斜面でクズ根の処理



噴水広場でツツジの剪定



COKOセンターの草刈り

武庫山の森

6/1(日) 梅雨前の清々しい空気の中で作業をすることができました。育苗地広場にあるヤマザクラの日当たり改善を行いました。競合するクスノキ、クロガネモチを伐採して日当たりを良くし、周辺の木を間伐することで風通しも良くなりました。入口広場のヤマザクラの日当たり改善の仕上げをしました。ナナミノキ、クロガネモチを伐採しております。5回にわたり作業をした結果明るい林になり、今後の桜の成長が楽しみです。草刈りは入口広場の残りと育苗地広場全体を刈払機4台で行いました。梅雨を前に広場をスッキリさせることができました。

6/21(土) 6月とは思えない真夏のような天気の中での作業でした。宝松苑ルートの寝桜の日当たり改善をしました。競合するカラスザンショウを処理して周辺を間伐して風通しも良くなっています。正面入口から武庫山ルート入口付近のヤマザクラの日当たり改善をしました。常緑樹を中心に5本大鋸で倒して処理しております。東広場のササ刈を刈払機と新たに購入したバリカンで処理をしました。作業がはかどったので午後からは入口付近の草刈りも行っています。武庫山の森では7月8月9月の作業は午前中のみとなりますのでご注意ください。(横山 記)



ナナミノキの追い切り



カゴノキの追い切り



カラスザンショウの伐採

廃線敷草刈

5/22 (木) 本年最初の廃線敷草刈りを実施しました。作業開始まで小雨が降っており、草は濡れて滑りやすく、気温・湿度とも高く、暑さに慣れていない体には最悪のコンディションでの作業でした。毎回同様に、刈り払い機 8 台（桜の園 5 台、畠熊から借用 3 台）、4 班構成で作業開始しました。この時期としては、草の伸びがあまり多くなく、各班共に早めに推移し、12 時には概ね完了しました。相互の応援も必要なく、12 時半には現地を撤収し片付けを行い、13 時全員無事で終礼しました。



武庫川護岸 紹介に刈取り



展望広場 高台も刈取り完了

(清水 記)

こむ1会フェスティバル

5/31 (土) 第9回こむ1会フェスティバルが「ふらざこむ1」にて開催され、櫻守の会は活動内容や活動地の植物を紹介する展示を行って参加しました。当会のブースに訪問した皆さんには植物に興味のある方が多く、桜の育て方、稀少種の植物、オオキンケイギクの駆除などについての質問などがあり、いろいろお話をさせていただきました。

(近藤茂 記)



< お知らせ・案内 >

運営委員会報告（2025年5月度）

代表 清水 厚真

2025年5月24日（土） 9:50～11:50 ふらざこむ1

総会後の新役員での初会合であった。会員の皆さんには、今後ともよろしくお願ひいたします。

1. 会報の「櫻守ひろば」：グルメ山の幸は当面（1年間）続ける。皆さんの投稿を、期待しています。
2. 武庫山の森で、高校生の海外での植樹活動に備えた体験活動を、地域交流の観点から受け入れることで承認しました。（7月19日予定、引率の先生含め10名程度）
3. 総会の振り返りと今後の改善点
 - ・第1部では、議案書を事前送付しており、簡素化できるとの提言があり、検討を進めます。
 - ・第2部では、質問や提言が多数出ました。本音を聞ける良い機会であり、第2部の時間を取り会員相互のコミュニケーションが更に充実するよう改善します。
4. 運営委員の業務分担…次の項目を参照してください
 - ・新運営委員で、業務分担を検討し決定しました。
 - ・少ない人数なので、立替払いの方法改善など、効率的に業務を進めることにしました。
 - ・運営委員や活動地幹事の候補者を積極的に募り、世代交代を円滑に進めます。
5. その他
 - ・イベントベストの発注を決定しました。（20着程度を製作）
 - ・逆瀬川上流のオオキンケイギクは広範囲に生えており且つ櫻守の会の活動エリア外なので、当会のみで駆除することはできないと判断し、宝塚市に駆除活動を行うことを提案しました。
 - ・桜の園、林間広場のベンチ…市と協議し、数台を分解して親水広場へ移動・設置し、有効活用を図ります。時機は別途とします。

2025年度 櫻守の会 諸業務の担当

運営委員会

5月17日の第26回櫻守の会総会、及び5月24日の運営委員会で下記の通り決定しました。前期と同様に、運営委員でない一部の方にも業務を担当いただくようにしています。(氏名の敬称 略)

1. 運営委員 神野、近藤茂、清水、瀧本、横山 (計5名)
2. 会の四役 代表…清水、副代表…瀧本、会計…神野、会計監査…加賀野
3. 活動地幹事 ※先頭の氏名の方が代表幹事です
桜の園 (亦楽山荘) 坂田、浅田、加賀野、清水、瀧本 …桜の園当番幹事は輪番制
山手台 岡、大形、近藤秀幸、瀧本、平松、山岡
ゆずり葉の森 加賀野、浅田、近藤茂、坂田、長谷川
青葉台 加賀野、近藤茂、坂田、長谷川、山岡
武庫山の森 横山、土井弘行、本多、山下宏明
4. 用具担当 新入会員及び会員への道具・部品提供…清水・山岡、のこぎり目立て…上田威
5. 会報発行に関する業務
編集作業…神野、近藤茂、清水、瀧本
メール会員への発送…清水 郵送会員への発送…瀧本、宛名シールの作成…近藤茂
6. 保険関係 スポーツ安全保険&行事保険 (加入申し込み&事故対応) …瀧本
7. 廃線跡草刈り 総括…清水
8. 研修会・講習会 刈払い機講習会…清水、チェーンソー講習会…清水
新人技能研修会…清水、自然観察会…岡、山下康
9. 親睦会・イベント 芋煮会…神野
10. 環境体験学習支援 逆瀬台小…神野、瀧本

廃線敷草刈のご案内

運営委員会

本年度2回目の廃線敷草刈りを、下記日程で行います。前回同様に、4班体制で8台の刈払い機を使います。この時期は、草木の成長も旺盛です。作業時間は13時半頃までを想定しており、弁当持参のうえ、多数のご参加をお願い致します。

日時：7月31日（木）9:50（親水広場集合）～13:30 終了目途

なお、天候による作業の可否判断は、通常活動と同じです。中止の予備日は8月7日（木）です。

会員動向

事務局

再入会：夏目 和久 さん

入会：松永 龍彦さん よろしくお願いします

＜櫻守ひろば＞

笹部新太郎勉強会：亦楽山荘の魅力を再認識しました

近藤 茂

笹部新太郎氏が亦楽山荘で活動を始めたのが昭和元年頃であり、丁度100年になります。「櫻守の会の原点の地である亦楽山荘（桜の園）を作った笹部新太郎氏について学び、亦楽山荘の魅力を正しく知ることを目的に笹部新太郎勉強会を立ち上げたところ14名の会員が集まり、2月～6月に5回勉強会を開催して、大きな成果をあげることができました。

【実施した内容】

第1回 2月 笹部新太郎の生い立ちと業績を学んだ（2020年会報原稿「笹部新太郎と亦楽山荘」）

第2回 3月 亦楽山荘記録抄録（前半部）を読み解いて、笹部氏が名前を付けた地点や作成した施設の場所を推定した。

第3回 4月 勉強会以外のメンバーも入れて20名が参加

- ①酒ミュージアムで笹部さくら展を見学（学芸員に展示品の解説をしていただいた）
- ②岡本南公園で満開の笹部桜を堪能した。

第4回 5月 亦楽山荘の園内を歩いて、笹部氏が名前を付けた地点（屏風岩など）・作成した施設（初代の隔水亭跡など）・植えた植物などの遺構の場所を特定した。

第5回 6月 隔水亭内を調査して、笹部氏が遺したものを見つけた。

貯水瓶3個（内容量約20L）、植木鉢22個、木炭3kg（昭和20年頃に焼いた炭）



4月 凪川公園でお花見・昼食



5月 霞滝の滝壺まで行った



6月 隔水亭から出て来たもの

【参加した会員の声】

- ・これまで桜の園で特に何も思わず活動していたが、今回の勉強会で笹部氏の偉大さと亦楽山荘の魅力を改めて認識した。
- ・今回の勉強会はいろいろなことを学べて大変楽しかった。これで終わってしまうのは残念。

【今後の計画】

「今回の勉強会で得られた成果を目で見える形で残したらどうか！」との意見が多かったので、“笹部新太郎の遺構解説板”を園内の各地点に設置して、来園者に紹介することを検討します。

活動地の山の幸 朴葉寿司

ホウノキ（朴の木）はモクレン科モクレン属の落葉高木、モクレンに似た香りの強い花が咲きます。ホウは「包」（包む）に由来するそうです。小籠包、モンゴルの住居ゲルのことを中国ではパオ（「饅頭に似ている」）も同じ語源、東アジアの言葉は面白いですね。

柏葉や柿の葉と同様に、大きくて抗菌作用のある朴葉は器の無かった時代から、食物を包み調理に使われてきました。有名な朴葉味噌の朴葉は秋に落葉した葉っぱを塩漬けにしてから乾燥させたもので殆ど香りはありませんが、新緑の5月～6月の生（青）朴葉は独特の清涼感のある風味が楽しめます。サッと湯がいて冷凍すれば保存も可能です。錦糸卵、小海老、きやらぶき、しめ鰯（鮭、鱈）、あさりの佃煮、紅生姜など彩り豊かな食材を酢飯に乗せ、葉っぱで包んでやれば美味しい岐阜県の伝統料理「朴葉寿司」の出来上がりです。一番簡単な作り方は、スーパーのちらし寿司パックを利用することです。

城ヶ丘三人娘



活動地の山の幸 伽羅蕗（きやらぶき）

田中 敬子

武庫山の森にたくさん生えている山蕗（やまぶき）で初夏の懐かしい味覚「伽羅蕗」を作つてみませんか？細めの山蕗を長さ3cmに位切りそろえ、塩水で湯がいた後、醤油、みりん、少しの砂糖で煮詰めると香木の伽羅色（暗い黄褐色）になります。茸類やちりめんじやこ、山椒等入れると旨味が増します。



< 活動予定表 >

月別行事予定表

7月		場所等	8月		場所等
7月 3日	木	ゆずり葉の森	8月 3日	日	武庫山の森
7月 6日	日	武庫山の森	8月 6日	水	桜の園（亦楽山荘）
7月 11日	金	桜の園（亦楽山荘）	8月 7日	木	廃線敷草刈り 予備日
7月 15日	火	山手台	8月 11日	月	ゆずり葉の森
7月 17日	木	桜の園（亦楽山荘）	8月 16日	土	武庫山の森
7月 19日	土	武庫山の森	8月 19日	火	山手台
7月 22日	火	青葉台	8月 22日	金	青葉台
7月 26日	土	会報印刷／運営委員会	8月 30日	土	会報印刷／運営委員会
7月 27日	日	桜の園（亦楽山荘）	8月 31日	日	桜の園（亦楽山荘）
7月 31日	木	廃線敷草刈り			

集合時間：桜の園（亦楽山荘） 親水広場9時50分、他の4活動地は9時30分。

活動時間：夏季活動の暑熱対策…年々暑さが増していることを考慮して、2025年度より下記の内容で実施する。

- ・7月～9月の3か月間全活動地とも活動時間の短縮を行う（桜の園以外の4活動地は、原則午前中のみの活動になる）。期間外であっても暑い時は、活動地幹事の判断で時間短縮を行う。
- ・桜の園の8月の活動回数を2回にする（お盆期間中は行わない）

天候：当日朝6時55分NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率60%以上の時は中止します。

【編集後記】桜の園の谷川から隔水亭への導水が仮復旧した。私が入会した2017年5月にはまだ水が引かれていて、作業後の道具の手入れも隔水亭でやっていた。冷やりとした流れの感触を思い出す。会報によると2018年7月豪雨（西日本豪雨）直後の7/13水道取水口調査、7/28に水道補修とある。決定的に復旧が困難となったのは、9月の台風21号（タンカ一が関西空港の連絡協に衝突）の影響かと思いながら、昨日からの雨がとても気になる。また一つ悩みが増えた。（瀧本 記）